

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】令和4年1月4日(2022.1.4)

【公表番号】特表2021-508422(P2021-508422A)
【公表日】令和3年3月4日(2021.3.4)
【年通号数】公開・登録公報2021-012
【出願番号】特願2020-526408(P2020-526408)
【国際特許分類】

H 0 4 W 72/12 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 72/12 1 5 0

H 0 4 W 72/04 1 3 1

H 0 4 W 72/04 1 3 2

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月15日(2021.11.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アップリンク制御情報(UCI)を送信する方法であって、無線送信/受信ユニット(WTRU)が、アップリンク制御情報(UCI)を判定するステップと、

前記WTRUが、前記UCIのスケジュールされた送信が物理アップリンク共有チャネル(PUSCH)上でのスケジュールされたグラントフリー(GF)送信と重なるかどうかを判定するステップと、

前記UCIの前記スケジュールされた送信が前記PUSCH上での前記スケジュールされたGF送信と重なることを条件に、前記WTRUが、物理アップリンク制御チャネル(PUCCH)送信において前記UCIを送信すると判定するステップと、

前記WTRUが、前記PUCCH送信において前記UCIを送信するステップと、
を備えたことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記UCIの前記スケジュールされた送信が前記PUSCH上での前記スケジュールされたGF送信と重なることを条件に、前記WTRUが、前記PUSCH上で前記スケジュールされたGF送信を後に送信すると判定するステップを更に備えた、ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記UCIは、HARQ/ACK情報を含む、ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記UCIの前記スケジュールされた送信が前記PUSCH上での前記スケジュールされたGF送信と重なるかどうかを判定するステップは、前記UCIの前記スケジュールされた送信がスロットにおいて前記スケジュールされたGF送信と重なりと判定することを、ことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記 P U S C H 上で前記スケジュールされた G F 送信を送信するステップを更に備え、
前記 U C I は、前記 P U S C H 送信上で前記スケジュールされた G F 送信を送信する前に前記 P U C C H 送信において送信される、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 U C I を送信するステップは、第 1 のスロットにおいて前記 U C I を送信することを含み、

前記スケジュールされた G F 送信を送信するステップは、第 2 のスロットにおいて前記スケジュールされた G F 送信を送信することを含み、前記第 2 のスロットは、前記第 1 のスロットの直後に続く、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 W T R U が、構成情報を受信するステップを更に備え、

前記スケジュールされた G F 送信を後に送信すると判定するステップは、前記構成情報に基づいて、前記スケジュールされた G F 送信を後に送信すると判定することを含む、
ことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 8】

構成情報を受信するステップは、無線リソース制御 (R R C) 構成情報を受信することを含むことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記スケジュールされた G F 送信を後に送信すると判定するステップは、構成情報がないことに基づいて、前記スケジュールされた G F 送信を後に送信すると判定することを含む、
ことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 10】

前記 W T R U が、第 2 の U C I のスケジュールされた送信が前記 P U S C H 上での第 2 のスケジュールされたグラントフリー (G F) 送信と重なると判定するステップと、

前記 W T R U が、P U S C H 送信上で前記第 2 の U C I および前記第 2 のスケジュールされた G F 送信を多重化するステップと、

前記 W T R U が、前記 P U S C H 送信上で前記第 2 の U C I および前記第 2 のスケジュールされた G F 送信を送信するステップと、

を更に備えたことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 11】

前記 W T R U が、構成情報を受信するステップを更に備え、

前記 P U S C H 送信上で前記第 2 の U C I および前記第 2 のスケジュールされた G F 送信を多重化するステップは、前記構成情報に基づいて、前記第 2 の U C I および前記第 2 のスケジュールされた G F 送信を多重化することを含む、

ことを特徴とする請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

アップリンク制御情報 (U C I) を判定し、

前記 U C I のスケジュールされた送信が物理アップリンク共有チャネル (P U S C H) 上でのスケジュールされたグラントフリー (G F) 送信と重なるかどうかを判定し、

前記 U C I の前記スケジュールされた送信が前記 P U S C H 上での前記スケジュールされた G F 送信と重なることを条件に、物理アップリンク制御チャネル (P U C C H) 送信において前記 U C I を送信すると判定し、

前記 P U C C H 送信において前記 U C I を送信する、

ように少なくとも構成されたプロセッサを備えたことを特徴とする無線送信 / 受信ユニット (W T R U) 。

【請求項 13】

前記プロセッサは、前記 U C I の前記スケジュールされた送信が前記 P U S C H 上での前記スケジュールされた G F 送信と重なることを条件に、前記 P U S C H 上で前記スケジ

ユーラされたGF送信を後に送信すると判定するように更に構成されている、ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項14】

前記UCIは、HARQ/ACK情報を含む、ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項15】

前記プロセッサは、前記UCIの前記スケジュールされた送信がスロットにおいて前記スケジュールされたGF送信と重なると判定するように更に構成されている、ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項16】

前記プロセッサは、前記PUSCH上で前記スケジュールされたGF送信を送信するように更に構成され、

前記UCIは、前記PUSCH送信上で前記スケジュールされたGF送信が送信される前に前記PUSCH送信において送信される、

ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項17】

前記UCIは、第1のスロットにおいて送信され、

前記プロセッサは、第2のスロットにおいて前記スケジュールされたGF送信を送信するように更に構成され、前記第2のスロットは、前記第1のスロットの直後に続く、

ことを特徴とする請求項16に記載のWTRU。

【請求項18】

前記プロセッサは、構成情報を受信し、

前記構成情報に基づいて、前記スケジュールされたGF送信を後に送信すると判定する、

ように更に構成されていることを特徴とする請求項13に記載のWTRU。

【請求項19】

構成情報は、無線リソース制御(RRC)構成情報を含む、ことを特徴とする請求項18に記載のWTRU。

【請求項20】

前記プロセッサは、構成情報がないことに基づいて、前記スケジュールされたGF送信を後に送信すると判定するように更に構成されている、ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項21】

前記プロセッサは、

第2のUCIのスケジュールされた送信が前記PUSCH上での第2のスケジュールされたグラントフリー(GF)送信と重なると判定し、

PUSCH送信上で前記第2のUCIおよび前記第2のスケジュールされたGF送信を多重化し、

前記PUSCH送信上で前記第2のUCIおよび前記第2のスケジュールされたGF送信を送信する、

ように更に構成されている、ことを特徴とする請求項12に記載のWTRU。

【請求項22】

前記プロセッサは、

構成情報を受信するように更に構成され、

前記PUSCH送信上で前記第2のUCIおよび前記第2のスケジュールされたGF送信を多重化するように構成された前記プロセッサは、前記構成情報に基づいて、前記第2のUCIおよび前記第2のスケジュールされたGF送信を多重化するように構成されている、

ことを特徴とする請求項21に記載のWTRU。